

2016 年度 第 31 回特別企画セミナー(名古屋)を開催

2016 年 6 月 10 日(金)、第 31 回特別企画セミナーを名古屋 安保ホールで開催致しました。

医療法人社団航仁会理事長、渡航医学センター西新橋クリニック院長大越裕文先生より、「航空機内の健康管理」について講演いただきました。

名古屋では、2013 年度に「海外勤務者の健康管理対策 ABC」、2015 年度に「渡航中の健康管理対策」をいずれも大越先生に講演いただいております、今回で3回目の開催です。

今回はさらに海外渡航の主な手段である航空機内での過ごし方にテーマを絞り、奥の深いお話を伺うことができました。

愛知県内はもとより、栃木、大阪からもご参加いただきました。皆様、ありがとうございました。

【来場者】

総数 20 名。

内訳は、医師 3 名、看護師・保健師 10 名、企業人事総務・リスク安全管理担当などの方々 7 名。

【講演】

「航空機内の健康管理」

講師：医療法人社団航仁会理事長 渡航医学センター西新橋クリニック院長 大越裕文先生

島国である日本からの海外渡航はほとんどが航空機によるものです。航空機内の環境は地上と異なり、体調によっては注意が必要なケースもあります。気圧、湿度、揺れ、座席で同じ姿勢



が続くこと、加えて目的地と出発地の時差によって必要となる注意事項もあります。身近なことでは耳の痛みの対処法、マニアックな領域ではダイビング後の飛行には一定の時間経過が必要な理由に納得しました。今回もあらかじめ事前に受けた質問、会場から出た追加質問についてもお話しいただきました。

各航空会社のホームページには健康上の注意事項やアドバイスが掲載されていますので、渡航を控えている方は出発前に一度ご確認をされてはいかがでしょうか。

アンケートでもこんなにいろいろな注意点があるとは知らなかった、有益だったとの感想をいただきました。大越先生の丁寧なご説明に感謝申し上げます。

